

【農林水産物・食品の広報】

天皇誕生日祝賀レセプションにおける日本産水産品PR(カンボジア)

開催日: 令和6年2月14日

場 所: 在カンボジア大使公邸

主催(共催): 大使館

- 天皇誕生日祝賀レセプションの機会に日本産食品(マグロ、ホタテ及びウニの刺身並びに和牛ステーキ)及び日本酒(岩手県、宮城県、山形県、福島県及び石川県の銘柄)を来場者に振る舞った。
- 利酒師(日本酒ソムリエ)の資格を有する在留邦人の協力を得て、来場者に対して日本酒の魅力や銘柄ごとの特徴、ペアリングに適した料理の紹介等を実施。
- 来場者からは、日本産食品及び日本酒の味、新鮮さ、安心・安全な食事に対する評価の声が聞かれた。
- 東北産の日本酒を敬遠するような声は聞かれず、日本産食品及び日本酒の提供ブース前には長蛇の列ができるなど人気の高さが際立った。
- 一方、日本人以外の来場者からは、能登半島地震を念頭に「石川県の日本酒を飲んで応援する」という声は聞かれず、日本国内の各地方に対する認知度はそれほど高くないようであった。
- また、利酒師による説明を受ける前に、「どの日本酒がおすすめか」と問う来場者が多く、本人の好みやペアリングする料理によっておすすめすべき銘柄が異なるということを確認している来場者が少なかった。
- 今後も継続的に日本酒の魅力を発信することにより、当地における日本酒の理解促進を図る必要があり、これにより日本酒の輸出量増加につながるものと期待される。

在カンボジア大使館

